

全国学校給食研究協議大会をはじめ、全国的な研究会講習会等に市町村教育委員会および給食実施学校の校長等を派遣し、また県内行事としては学校給食振興大会あるいは調理担当者研修会等を開催して、それぞれ関係者の資質向上につとめた。特に本年度は、福島市において8月に東日本学校給食栄養管理講習会を文部省等と共催にて開催し、学校給食の食事内容の改善向上にも多大な成果をおさめた。

出張所	期 日	会 場
石川	7月1日	東白川郡古殿町立宮本中学校
田村	6月26日	田村郡三春町立三春中学校
南会津	7月12日	南会津郡南郷村立大宮小学校
北会津	6月24日	会津若松市立等一中学校
両沼	6月24日	河沼郡会津坂下町立坂下小学校
耶麻	7月1日	耶麻郡山都町立山都第一小学校
石城	5月28日	平市立平第二小学校
双葉	6月22日	双葉郡双葉町立双葉北小学校
相馬	6月23日	相馬郡飯館村立飯桶中学校

13 へき地学校給食実施の推進

文部省においては、昭和40年6月29日の閣議決定により「へき地学校給食特別対策要綱」を決定し、これに基づいて貧困市町村に対し、高率補助によりへき地学校の学校給食を促進することになったが、本県においてもこの方針により33校のへき地学校が助成対象となり、一方県独自による補助も行なわれることとなり、へき地学校給食推進に多大な成果をあげた。

第2節 学校保健

1 第13回福島県学校保健研究大会

7月8・9日の2日間、白河市立白河第三小学校において開催した。参加人員約1,000名、開会式、表彰式、研究発表・講演・分科会などあり、学校保健の理解と深化に役立だった。特別講演「日本人の体力とその向上策」と題する東京大学教授石河利寛氏の講演は学校保健関係者はもちろんのこと一般教員に対し深い感銘をあたえたとともに、今後の本県学校保健の推進について大きな示唆をあたえた。

研究主題は「児童・生徒の体位の向上をはかるにはどのようにしたらよいか」とし、校長、保健主事、養護教諭など10分科会に分かれて、各職域、それぞれの立場から研究発表ならびに研究討議がおこなわれた。

なお、本大会に県内の学校保健功労者、白河市立白河第三小学校長山田亀之介氏外9名が、万雷の拍手の裡に表彰された。

本会の研究集録を編集し、その内容を県内各学校関係者に配布した。

2 学校保健講習会（学校病予防）

児童・生徒が学習しながら患っている学校病についてその絶滅計画を樹て、その予防講習会を県衛生検査協会の協力を得て開催した。特に寄生虫予防について努力した。

開催月日および会場は次のとおりである。

出張所	期 日	会 場
信夫	6月25日	福島市立福島第一小学校
伊達	5月31日	伊達郡伊達町立伊達小学校
安達	6月22日	二本松市立杉田小学校
郡山	6月25日	郡山市立橘小学校
岩瀬	6月30日	須賀川市立西袋第一小学校
西白河	5月27日	西白河郡西郷村立熊倉小学校
東白河	7月13日	東白川郡矢祭町立下関河内小学校

3 学校保健講習会（校長）

県内の校長に対し、学校保健法の施行上の問題点・学校環境衛生の解説について、下記により講習会を開催した。

期 日	会 場
11月18日	原町市立原町第一小学校
11月19日	平市立平第二小学校
11月25日	会津若松市立第一中学校
11月26日	郡山市立芳山小学校
12月2日	福島大学学芸学部付属小学校

講師 福島県教育委員会事務局保健体育課長 玉川 春雄
" 保健係長 鈴木 格也

外保健体育課職員

参加者 県内小・中・高等学校校長約900名

4 学校保健講習会（保健主事）

県内の保健主事に対し、学校保健法施行上の問題点および学校環境衛生の解説について、下記により講習会を開催した。

期 日	会 場
1月25日	会津若松市立第二中学校
1月26日	郡山市立芳山小学校
1月27日	県立東白川農商高等学校
2月4日	安達郡安達町油井公民館
2月9日	双葉郡双葉町立双葉中学校
2月10日	原町市立原町第一小学校
2月11日	平市立平第二小学校

講師 福島県教育委員会事務局保健体育課保健係長 鈴木 格也
" 主事 国崎 弘

5 高等学校保健関係者研修会

高等学校の保健学習担当教員および保健主事を対象として、高等学校保健学習内容につき、講習会を開催した。

- (1) 期 日 昭和40年8月23・24日
(2) 会 場 福島県庁
(3) 講 師 文部省体育局学校保健課教科調査官 湯浅 謹而
福島県立医科大学教授 横山 正松
" 講師 斎藤 武郎

6 東北・北海道学校安全研究大会

東北・北海道各道県の学校安全関係者が参集し、下